

令和5年度

事業報告

(明細書を含む)

社会福祉法人 ふしの学園

目 次

I 法人本部の概況

1	評議員会の開催状況	1
2	理事会の開催状況	2
3	監事による監査	2
4	主な資産の増加	3

II ふしの学園宮野の里の概況

1	利用者の動向等	4
2	生活介護事業	7
3	ふしのエコ事業所	8
4	共同生活援助での支援	8
5	施設の開放等	8
6	行事等の実施及び参加	9
7	苦情解決第三者委員会議の開催	9
8	短期入所事業及び日中一時支援事業	10
9	保護者との連携	10
10	保健・給食・安全	10
11	職員の健康管理	10
12	職員研修	11

III ふしの学園第2宮野の里の概況

1	利用者の動向等	12
2	健康管理	13
3	生産活動支援	16
4	生活支援	16
5	行事・社会参加活動支援	18
6	保健・給食・安全	19
7	短期入所事業・日中一時支援事業	22
8	保護者との連携	22
9	苦情処理（苦情解決第三者委員への報告）	23
10	施設の管理運営	23
11	職員の健康管理	25

I 法人本部の概況

1 評議員会の開催状況

開催年月日	議 題	出席状況	備 考
定時 評議員会 R5.6.23	《議案》 1 令和4年度資金収支第2次補正予算(案)について 2 令和4年度社会福祉事業区分会計の決算に係る計算書類等(案)について 3 理事及び監事の選任(案)について	9人 <hr/> 12人中	
第2回 評議員会 〔書面決議〕 R6.3.19	《議案》 1 令和5年度社会福祉事業区分会計の補正予算(案)について 2 令和6年度事業計画(案)について 3 令和6年度社会福祉事業区分会計の予算(案)について 4 令和6年度理事及び監事の報酬等の額(案)について		書面提出 11人 <hr/> 11人中

2 理事会の開催状況

開催年月日	議 題	出席状況	備 考
第1回 理事会 R5.6.8	《議案》 1 令和4年度資金収支第2次補正予算(案)について 2 令和4年度事業報告(案)について 3 令和4年度社会福祉事業区分会計の決算に係る計算書類等(案)について 4 定時評議員会の招集事項(案)について	7人 <hr/> 8人中	
第2回 理事会 R5.6.26	《議案》 1 社会福祉法人ふしの学園理事長の選定について	6人 <hr/> 8人中	
第3回 理事会 〔書面決議〕 R6.3.12	《議案》 1 令和5年度社会福祉事業区分会計の補正予算(案)について 2 令和6年度事業計画(案)について 3 令和6年度社会福祉事業区分会計の予算(案)について 4 令和5年度第2回評議員会の召集事項(案)について 5 (社)ふしの学園経理規程一部改正 6 (社)ふしの学園経理規程規則の制定		書面提出 <hr/> 8人 8人中

3 監事による監査

実施日：令和5年 5月31日

監事出席 2名

立会者：理事長、理事2名

4 主な資産の増加

(1) 宮野の里

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ①三菱エアコン(居室6か所、娯楽室、厨房4台) | (宮野の里施設入所支援) |
| ②ピットタッチ2台(勤怠管理システム) | (宮野の里施設入所支援) |
| ③洗面用小型電気温水器 | (宮野の里施設入所支援) |
| ④スチコン(アイコンビプロ) | (宮野の里施設入所支援) |
| ⑤業務用冷蔵庫 | (宮野の里施設入所支援) |
| ⑥業務用冷凍冷蔵庫 | (宮野の里施設入所支援) |
| ⑦業務用食器洗浄機 | (宮野の里施設入所支援) |
| ⑧作業場エアコン | (ふしのエコ事業所就労継続B型) |
| ⑨作業場仮設トイレ | (ふしのエコ事業所就労継続B型) |
| ⑩休憩室エアコン | (ふしのエコ事業所就労継続B型) |

(2) 第2宮野の里

- | | |
|---------------------|----------------|
| ①ピットタッチ2台(勤怠管理システム) | (第2宮野の里施設入所支援) |
| ②ブラストチラー&フリーザー | (第2宮野の里施設入所支援) |

II ふしの学園宮野の里の概況

1 利用者の動向等

	定員 (人)	令和5年度 当初	利用開始 (人)	利用中止 (人)	令和5年度 年度末
施設入所支援（夜間等）	50	50	3	3	50
共同生活援助（夜間等）	4	4	0	1	3
生活介護（日中）	80	68	4	3	69
就労継続支援B型（日中）	20	20	3	4	19

※ 利用開始、中止の理由等

●施設入所支援（夜間等）

《利用開始》	令和5年	9月	1日	(男性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	1月	4日	(女性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	1月	24日	(男性)	新規契約
《利用中止》	令和5年	4月	20日	(男性)	契約解除
《利用中止》	令和5年	7月	7日	(女性)	契約解除
《利用中止》	令和5年	10月	7日	(男性)	契約解除

●生活介護（日中）

《利用開始》	令和5年	4月	3日	(女性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	3月	4日	(男性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	3月	14日	(男性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	3月	14日	(女性)	新規契約
《利用中止》	令和5年	4月	30日	(男性)	契約解除
《利用中止》	令和5年	7月	7日	(女性)	契約解除
《利用中止》	令和5年	10月	7日	(男性)	契約解除

●就労継続支援B型（日中）

《利用開始》	令和5年	4月	3日	(男性)	新規契約
《利用開始》	令和5年	6月	1日	(男性)	新規契約
《利用開始》	令和6年	2月	20日	(男性)	新規契約
《利用中止》	令和5年	12月	31日	(男性)	契約解除
《利用中止》	令和6年	3月	3日	(男性)	契約解除
《利用中止》	令和6年	3月	31日	(男性)	契約解除
《利用中止》	令和6年	3月	31日	(男性)	契約解除

●共同生活援助（夜間等）

《利用中止》	令和6年	3月	31日	(男性)	契約解除
--------	------	----	-----	------	------

(1) 平均年齢 (令和6年3月31日現在)

施設入所支援	共同生活援助	生活介護	就労継続支援B型	計
56歳5ヶ月	61歳5ヶ月	48歳4ヶ月	53歳6ヶ月	50歳2ヶ月
年齢幅	30歳～85歳	年齢幅	18歳～85歳	

(2) 平均在園年数 (令和6年3月31日現在)

施設入所支援	共同生活援助
27年3ヶ月	ふしのホーム(4人) 17年9ヶ月

(3) 障害支援区分 (令和6年3月31日現在)

支援区分	生活介護 (日中)	就労継続支援B型 (日中)	計	施設入所支援 (夜間)	グループホーム (夜間)	計
非該当	0	9	9	0	0	0
1	0	1	1	0	1	1
2	0	2	2	1	0	1
3	5	7	12	7	2	9
4	23	1	24	16	1	17
5	31	1	32	19	0	19
6	10	0	10	7	0	7
合計	69	21	90	50	4	54

(4) 家庭の状況 (令和6年3月31日現在)

	施設入所	通所(生活介護・就労継続B型)	グループホーム
両親あり	11	26	1
片親のみ	11	4	1
両親なし	28	7	2
計	50	37	4

(5) 入院状況 (施設入所者)

診療科目	人数	日数	備 考
内 科	5名	209日	20日、39日、70日、65日、15日
整形外科	2名	29日	12日、17日
泌尿器科	1名	10日	
合 計	8名	248日	

(6) 通院延べ日数 (施設入所者)

診 療 科 目	日 数	診 療 科 目	日 数
内 科	515日	精 神 科	37日
眼 科	11日	婦 人 科	0日
皮 膚 科	76日	泌 尿 器 科	3日
外科・整形外科	76日	耳 鼻 科	4日
歯 科	140日	救急外来	1日
放射線科	9日		
			合計872日

(7) 定期健康診断等の実施状況

実施年月日	R5.3/14~R6.4/26	* 歯科検診中止	R5.10 ~ 12 月
実施場所	奥田胃腸科内科		宮野の里
担当医師	奥田 道有	児玉 昭彦 (歯科医)	奥田 道有
対象者数	54名	名	51名
要経過観察	0名	名	0名
要精密検査	24名	名	0名
要治療	3名	名	0名

2 生活介護での支援

(1) 生産活動支援

令和5年度の生活介護事業における班別利用者数・職員配置と、生産活動等で得た売上の状況は次のとおりであった。

班 別	利用者数	職員数	売上金額 (単位:円)
窯 業 班	15名	3名	531,712
洋 裁 班	8名	2名	296,332
箱 班	12名	3名	649,368
タ オ ル 班	10名	3名	1,031,774
いきいき班	24名	6名	663,882
合 計	69名	17名	3,173,068

(注) ①利用者数は令和5年度末時点

②売り上げ合計 - 必要経費 = 利用者支給金
 (3,173,068円) (1,482,179円) (1,690,889円)
 平均 2,265円/月 (利用日数に応じて支給)

(2) クラブ活動：新型コロナウイルス感染症対策の為、中止した。

(3) 余暇活動：新型コロナウイルス感染症の5類移行後、感染対策を行いながら、ジブリ展鑑賞やリンゴ狩り、山賊での食事など、外出をしての活動を楽しんだ。また、昨年度に引き続き、食事会、調理、手工芸、DVD鑑賞、カラオケなどの屋内での活動も各作業班で工夫を凝らして実施した。

3 ふしのエコ事業所（就労継続支援B型事業）での生産活動支援

(1) 一般廃棄物処理業（山口市）を主たる作業として取り組んでいる。許可取得から17年が経過し、定期収集の契約先は50か所、戸別収集の依頼件数は250件と依頼件数も増え、売り上げも増加している。今後も山口市の社会的な背景（核家族化や空き家）を考えるとエコ事業所の果たす役割は大きく、山口市の地域環境を支えていきたいと考えている。

利用者に支給する工賃は、5年連続で平均工賃6万円以上を達成しており、山口県内の就労継続支援B型事業所（153事業所）の中で最高額である。

(2) 売上実績

41,286,784円

(3) 支給実績

売上実績－必要経費(19,334,667円)－設備等整備積立金(4,128,670円)

－工賃変動積立金(1,340,237円)＝利用者工賃(16,483,210円)

平均工賃(のべ245名)67,278円/月

4 共同生活援助での支援

地域の中にある住宅を活用し設置している、「ふしのホーム」で生活を営む利用者(4名)に対して、世話人2名、生活支援員1名により日常生活における援助を行った。

5 施設の開放等

(1) ふれあい型給食サービスの調理受託(平成12年10月5日から開始)

実施日 毎月1回

対象 宮野地区内の調理や買い物が困難な高齢者 約100名

事業主体 宮野地区社会福祉協議会

受託料 約70万円

(2) 施設実習等の受け入れ

① 特別支援学校生徒の体験実習をいきいき班(通所生活介護)で受け入れた。

山口県立山口総合支援学校(5名)

山口大学教育学部附属特別支援学校(2名)

山口県立山口南総合支援学校(2名)

② 各種資格取得のための介護等体験実習や就業体験を受け入れた。

山口県立大学生1名(9月4日～9月8日)

山口県立大学生1名(2月13日～2月22日)

山口県立大学生1名(2月26日～3月6日)

いきいき班(通所生活介護)にて実習

山口県立大学生2名(8月16日～9月15日)

山口県立大学生1名(2月13日～2月22日)

山口県立大学生1名(2月26日～3月6日)

計3名 ふしのエコ事業所にて実習

③ 利用を希望される方の施設見学・体験実習を行った。

(3) その他の地域交流

① 焼き物教室の開催：宮野幼稚園（10月18日）

山口みなみこども園（1月11日）

② 「奉仕の日」の活動

共同募金運動（街頭募金）への参加。

③ 地域の障がい児を対象とした「防災ピクニック」は、新型コロナウイルス感染症対策の為参加しなかった。

(4) 広報活動

広報誌「ふしの学園だより」を年1回（10月）発行し、関係行政機関(団体)や保護者会役員などに配布した。

6 行事等の実施及び参加

(1) 対外行事等

例年開催される行事については、新型コロナウイルス感染症対策の為中止、不参加とした。

利用者旅行と学園祭については、新型コロナウイルス感染症対策の為中止とした。

○喜寿・古希祝いの会

3月28日 喜寿2名、古希4名

(2) 障害者スポーツ関係

新型コロナウイルス感染症対策の為中止

(3) 催事及び展示即売会への参加

10月14日 ひらきの里コスモスまつり

10月15日 宮野まつり

7 苦情解決第三者委員会議

3月に開催予定を中止（新型コロナウイルス感染症対策）

苦情受付件数 宮野の里 6件

ふしのエコ事業所 0件

ふしのホーム 0件

※苦情として報告する案件はない旨を書面報告する。

●苦情解決第三者委員	
井坂 尚子	元山口市人権擁護委員
杉山 昭郎	元宮野地区民生委員・児童委員協議会会長 前ふしの学園を育てる会会長
橋本 達哉	山口県立大学社会福祉学部 非常勤講師 社会福祉士
●苦情解決責任者	施設長
●苦情受付担当者	支援課長・サービス管理責任者

8 短期入所事業及び日中一時支援事業

●短期入所	利用回数	86回
	延利用日数	215日
●日中一時支援	利用回数	282回

9 保護者との連携

- (1) 第48回手をつなぐ育成会福祉・教育振興山口県大会
新型コロナウイルス感染症対策の為参加しなかった。
- (2) 保護者会、保護者会総会
新型コロナウイルス感染症対策の為中止
- (3) 利用者の生活状況や活動状況等を掲載した「糸でんわ」を毎月発行し各保護者宛てに送付した。

10 保健・給食・安全

(1) 健康管理

- ① 春の健康診断（3月～4月）、秋の健康診断（10月～12月）実施
- ② インフルエンザ予防接種（11月9日、11月16日）
- ③ 嘱託医による診察（毎月定期・内科）
- ④ 体重測定（毎月）
- ⑤ 新型コロナウイルスワクチン予防接種（8月、2月）

(2) 給食指導実施状況

- ① 個人別食事摂取基準量の設定
- ② 刻み食の提供
- ③ 嗜好調査の実施（11月）

(3) 安全対策

- ① 消防署に事前に届け出を提出し、火災を想定した避難訓練を年2回実施した。
- ② 電気工作物の維持・運用に関する保安を確保するため、中国電気保安協会に依頼して「自家用電気工作物点検」を年6回実施した。
- ③ 消防用設備の維持管理のため、(有)ハツタ防災山口に依頼し「消防設備等点検」を年2回実施した。
- ④ 施設内外の警備、火災等の非常災害の未然防止を目的に、夜勤者が定時に施設内外の巡回を行った。
- ⑤ 土砂災害警戒区域内に立地しているふしのホームにおいて、避難訓練を年1回実施した。

11 職員の健康管理

(1) 健康診断

夜勤及び準夜勤勤務職員（14名）・・・2回/年
その他の職員（31名）・・・1回/年

(2) 保菌検査

栄養士及び調理員等（11名）・・・1回/月

(3) インフルエンザ予防接種（40名）

12 職員研修

新型コロナウイルス感染症対策をしながら、可能な範囲で受講し、職員の資質の向上に努めた。

- (1) 令和5年度山口知的障害者福祉協会新入職員研修 6月8日(木)～9日(金)
- (2) 令和5年度第1回医療保健部会研究会 6月15日(木)
- (3) 令和5年度社会福祉法人会計研修会(基礎研修) 6月28日(水)
- (4) 令和5年度知的障害者福祉協会施設長管理者研修会 7月6日(木)～7日(金)
- (5) 令和5年度山口県強度行動障害支援者養成研修(基礎研修) 7月27日(木)～28日(金)
- (6) 令和5年度障害者支援施設部会・日中活動支援部会合同研究会 8月28日(月)
- (7) 障害者就労継続支援事業所の工賃向上研修会 10月12日(木)
- (8) 第73回山口県総合社会福祉大会 10月27日(金)
- (9) 2023年度サービス管理責任者更新研修 11月8日(水)
- (10) 第33回山口県知的障がい施設福祉振興大会 11月9日(木)
- (11) 第2回社会福祉法人地域公益活動推進協議会全体研修会 11月20日(月)
- (12) 令和5年度山口県強度行動障害支援者養成研修(実践研修) 11月30日(木)～12月1日(金)
- (13) 社会福祉法人における職場環境見直し研修会 12月12日(火)
- (14) 特定給食等施設研修(オンデマンド) 12月13日(水)～21日(木) 期間内
- (15) 就労支援フォーラム NIPPON2023 12月16日(土)～17日(日)
- (16) 令和5年度山口県障害者虐待防止・権利擁護研修(オンデマンド) 12月1日(金)～12月22日(金) 期間内
- (17) 令和5年度山口県医療観察制度処遇協力者セミナー 2月2日(金)
- (18) 令和5年度福祉サービス苦情解決制度研修会 2月15日(木)
- (19) 令和5年度施設支援部会研修会 2月20日(火)
- (20) 令和5年度給食部会研究会 2月28日(水)

Ⅲ ふしの学園第2宮野の里の概況

1 利用者の動向

利用者の動向は、令和5年度当初入所者は28名（男性13名、女性15名）で、年度内に入所者1名、退所者1名の動きがあったが、入所者28名（男性14名、女性14名）に変化はない。

(1) 年齢構成（令和6年3月31日現在）

性別	70歳以上	60歳代	50歳代	50歳未満	計
男性	4	3	1	6	14
女性	3	3	4	4	14
計	7	6	5	10	28

(2) 平均年齢（令和6年3月31日現在）

男性	51.6歳	女性	57.1歳	平均	54.4歳
----	-------	----	-------	----	-------

(3) 平均在園年数等（令和6年3月31日現在）

平均在園年数	12年4ヶ月 (男性10年4ヶ月 女性14年5ヶ月)
開設当初からの在園	3名（男性2名、女性1名）
最長在園年数 (宮野の里からの在園を含めて)	53年

(4) 障害支援区分状況（令和6年3月31日現在）

区分2	0名
区分3	3名
区分4	7名
区分5	11名
区分6	7名

(5) 家庭状況（令和6年3月31日現在）

両親あり	7名
片親のみ	7名
両親なし	14名

(6) 療育手帳交付状況（令和6年3月31日現在）

手帳A	19名
手帳B	8名

※1名は療育手帳を取得していない。

(7) 身体障害者手帳交付状況（令和6年3月31日現在）

肢体不自由	3名
膀胱機能障害	1名
平衡感覚障害	5級2種 2名
両手指機能障害	1名

(8) 入退所状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

入所			退所		
性別	年齢	入所年月日	性別	年齢	退所年月日及び退所理由
男	18	12月21日	女	65	1月5日 入院継続

2 健康管理

- (1) 第2宮野の里は高齢化・重度化が進んできたことに伴い、体力の衰えと各種疾患の多様化から生活習慣病による通院に加え、精神疾患による通院も多くなってきている。その為、健康観察や通院対応等の支援に努めた。
- (2) 65歳以上の利用者も11名と全体のおよそ39%を占め、生活習慣病については、高血圧患者2名、糖尿病患者2名、高脂血症患者1名、特定難病疾患患者2名である。

この為、多くの疾病を抱えた利用者もいることから、内服薬の種類も多く適正な内服薬の管理に努めた。

- (3) 高齢化・重度化は感染性疾患に対するリスクも大きくなることから、日ごろの保健指導の徹底、新型コロナウイルスワクチン及びインフルエンザの予防接種を全員に、肺炎球菌ワクチン接種を65歳以上の利用者に行い、感染予防対策に引き続き努めた。

また、転倒し骨折する事案も多く見られるようになってきたため、住環境の整備にも努めた。

- (4) 新型コロナウイルスに対しては、クラスターを未然に防ぐため、障害者支援施設における、新型コロナウイルス発生時の具体的な対応事例を参考に、日々の感染対策に努めていたところであるが、2月14日から2月29日までに利用者6名（女性6名）と職員1名の罹患を確認。利用者については、作業棟の一部を仕切り、隔離して対応を行った。

(5) 入院の状況

年齢	性別	病名	病院名	入院期間
65歳	女性	右前頭葉皮質下出血	湯田温泉病院	入院継続（1月5日契約解除）
79歳	女性	COVID-19 低ナトリウム血症	山口赤十字病院	令和6年3月1日～3月14日

(6) 通院の状況（延べ人数229名、15診療科）

内科 （腎臓内科、循環器内科 血液内科含む）	30名	皮膚科	2名	整形外科	27名
精神科	38名	眼科	9名	耳鼻科	2名
歯科	78名	外科 （乳腺外科含む）	5名	泌尿器科	18名
婦人科	0名	放射線科	4名	脳外科	11名
脳神経内科	5名				

※救急搬送した者：0名

(7) 健康診断・受診状況等

① 令和5年度定期健康診断等の実施状況

実施年月日	令和5年 5月8日～5月31日	令和5年 5月8日～5月31日	歯科検診中止	令和6年 1月25日
実施場所	奥田胃腸科内科	奥田胃腸科内科		第2宮野の里
担当医師	奥田道有	奥田道有		奥田道有
検査項目	*39歳以下 胸部レントゲン 心電図 血液科 科学 血圧 聴診 検尿	*40歳以上 胸部レントゲン 心電図 血液科 科学 血圧 聴診 検尿 ※大腸癌検診 ※胃癌検診 ※ピロリ菌検査		血圧 聴打診
対象者数	15名	12名		28名
要経過観察	0名	0名		0名
要精密検査	0名	7名		0名
要治療	0名	0名		0名

② 定期通院を要する者

内科	10名	眼科	3名	耳鼻科	1名
精神科	11名	泌尿器科	2名	皮膚科	0名
外科	1名	歯科	5名		

③ 健康診断（月例健康診査）

診察日	対象者	医師名	診察内容	診察場所	備考
毎月 第4木曜日	入所利用者	奥田胃腸科内科 医師 奥田道有	内科全般	第2宮野の里 保健室	

(8) 感染症発生状況：インフルエンザ罹患 0名
新型コロナウイルス罹患 6名

3 生産活動支援

持続性・忍耐力を養い、働く喜びと勤労意欲の増進及び共同作業をすることにより他の利用者との協調性を養うことを目指して、利用者の体力や能力に応じた軽作業（箱折り作業）を実施した。

なお、これによる収入は各利用者へ支給した。

区 分	班員	作業収益	備 考
製 箱 作 業	28名	426,971円	西村紙器
園 外 作 業		0円	
収入合計		426,971円	利用者への支給金（年2回） * 必要経費なし、利用者へ全額支給 一人平均 1,270円/月

4 生活支援

一人ひとりの年齢や障害の程度、健康状態等に十分配慮しながら、施設での生活に安らぎと潤いがあり、温かい心の通った家庭的なサービスの提供に努めた。

(1) 日常生活支援

園内生活では、居室担当職員（支援員）を中心に、基本的な生活習慣を身につけるため、衣類の整理整頓、身だしなみ、入浴、洗濯等の個別支援を積極的に実施した。

実施日	場 所	支 援 内 容	備考
毎 日	各 居 室	洗面、寝具の片づけ、歯磨き、洗濯、挨拶 衣類の整理整頓、私物の整理、食事、入浴 身だしなみ、掃除、その他日常生活に関すること	

(2) 自治会活動支援

生活全般における自主自立の心を育てるため、利用者による自治会活動の支援に努めた。

項目	実施日	活動内容	備考
自主活動	毎日	利用者の希望のもと、利用者自身による活動 1 風呂当番(お湯はり、バスマットの準備等) 2 清掃活動(各利用者が分担して実施) 3 コーヒー当番(お湯沸し、コーヒー作り)	
自治会集会	毎月 1回実施	寮生活上の諸問題、利用者間の問題等 学園に対する希望、要望等の話し合い、司会者も 利用者が行う	

(3) 外出支援

例年、班(3~5名)ごとに買物支援を実施し、それに併せレストラン等で昼食支援を実施していたが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度同様年間を通じて実施を見合わせる。その代替りとして班ごとに職員が工夫を凝らし、毎月一度「お弁当の日(ケース担当がお弁当やデザート等をテイクアウトする)」として利用者に楽しい一日を送って頂いた。

同様に、利用者の一歩の楽しみと思われる利用者旅行についても4年続けて見合わせる。

(4) 余暇活動支援

新型コロナウイルス感染予防のため、外に出る活動の機会が激減したため、利用者の心の安定のために、園内での余暇活動を充実させた。

実施日	活動内容	備考
毎月 1回~3回	カラオケ、調理、パンづくり、映画鑑賞、忘年会、ドライブ等	
	誕生者を祝福しケーキを食べる。 レクリエーション	

(5) 支援会議開催状況

開催日	出席者	主な協議内容	備考
毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主任 支援員 看護師	1 外出支援について 2 利用者のワクチン接種について 3 ケース検討 4 支援計画について 5 行事担当について 6 その他	

5 行事・社会参加活動支援

(1) 行事

例年であれば、園の生活に変化と潤いをもたせ生きがいや満足感のあるものとするため、学園独自の季節行事を実施するとともに、関係団体が主催する各種行事にも積極的に参加するところであるが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度同様ほぼ全ての行事を見合わせた。施設内で実施可能である還暦・成人のお祝い及び利用者忘年会は実施した。また、ゴールデンウィークと年始の2回、お楽しみ会で楽しい昼食会を行なった。

No	行 事 名	開催日
1	ゴールデンウィークお楽しみ会（昼食会、レクリエーション）	5月 3日
2	利用者忘年会	12月15日
3	お楽しみ会（レクリエーション・デザート）	12月30日
4	慶祝の会（還暦・成人）	3月27日

(2) 開かれた施設づくり

地域社会と共に育ち、地域の人々に支えられて存立し、地域福祉のネットワークの中の施設として、例年ならば地域行事への参加、福祉系大学等からの実習生の受け入れを実施してきたところだが、今年度も行事への参加と実習生の受け入れについては中止とさせて頂いた。

例年通りふれあい型給食サービスについては実施した。

また、学園広報誌の配布により、法人の現状を掲載し、開かれた福祉施設づくりに努めた。

	実 施 内 容	対 象 者 等	実 施 月 日
1	ふれあい型給食サービス事業 (平成12年10月5日からの 調理受託事業)	実施日：毎月1回（第1木曜日の昼食） 対 象：宮野地区在住の65歳以上の一人暮らしの お年寄り 事業主体：宮野地区社会福祉協議会 受 託 料：70万円	
2	学園広報誌の発行	行政、施設関係、地域の家庭へ広報誌「ふしの学園だ より」を、年1回発行（10月）配布	

6 保健・給食・安全

(1) 体力の保持増進及び保健衛生指導

利用者個々人の特性に応じた保健指導を充実する等、一人ひとりの健康管理を重視した支援に努めた。

例年、毎月第3木曜日に実施していた外部講師を招いての3B体操について、3B体操協会側から新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から実施を避けられたので、昨年同様年間を通じて実施することはなかった。

実施日	場所	内容	備考
平日毎日	作業室	ラジオ体操、竹踏み、あいうべ体操、足踏みウォーキング	
毎日	居室棟	手洗い・うがいの励行、歯磨き指導、義歯の洗浄	

(2) 保健・給食月別実施状況

① 年間を通じた給食の実施方法

項目	内容
個人別食事摂取基準量	個人別食事摂取基準量を把握し、質量とも個人にあった食事を提供することにより、生活習慣病予防に努めた。
季節行事食	季節や行事にあった行事食などを実施し、より家庭的な食事の提供に努めた。

② 保健給食年間業務

月	保健給食月目標	保 健	給 食	そ の 他
4	○食器を持って 食べましょう。	身長測定 体重測定 定期診療 (内科・神経科)	個人別食事摂取 基準量の設定 厨房内害虫駆除 春献立	保健給食会議
5		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 大腸癌検診 健康診断(前期)	春献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 病虫害駆除 (館内) 受水槽清掃
6		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	初夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 水質検査 (上水、井水)
7	○冷たい物を飲み 過ぎないようにし ましょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
8		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 新型コロナウイルス ワクチン接種6回目	夏献立 厨房内害虫駆除	病虫害駆除 (館内) 保健給食会議
9		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	秋献立 厨房内害虫駆除 嗜好調査	保健給食会議
10	○腹八分を心がけま しょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	秋献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
11		体重測定 定期診療 (内科・神経科) インフルエンザ 予防接種	秋献立 厨房内害虫駆除	飲料水の貯水槽の 管理 水質検査 (上水) 保健給食会議

12		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 健康診断(後期)	栄養管理状況 報告書 冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 病虫害駆除 (館内)
1	○好き嫌いなく食べ ましょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
2		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
3		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 新型コロナウイルス ワクチン接種7回目	春献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
備考 2年に1回乳がん検診実施(本年度は実施せず)				

(3) 保健給食会議開催状況

関係者による保健給食会議を毎月開催し、個人ごとの健康状態・県内での感染症や食中毒発生状況の情報交換や協議をし、利用者の健康保持・感染症予防に努めた。

項目	開催日	出席者	主な協議内容
保健給食 会議	毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主任 看護師 栄養士	1 今年度の食事摂取基準について 2 健康診断について 3 利用者の飲み物について 4 朝の消毒について 5 飲み物について 6 健康診断について 7 体重増加・体重減少について 8 利用者の食事提供について 9 ワクチン接種について 10 嗜好調査のまとめについて 11 利用者のスプーン使用について

(4) 安全対策

安全対策では、昼夜を想定した火災時・風水害時の避難訓練実施や、消防設備・電気設備の適

正な維持管理に努めた。また、不審者の侵入を防ぐ等安全面の強化のため、夜間の施錠の確認・巡回を継続して行った。

項 目	実施回数	実 施 内 容	業務委託先等
消防訓練 避難訓練	年 5回	消防訓練（消火訓練含む）2回 避難訓練 （消防2回、風水害・地震1回）	学園で実施 （防火管理者選任）
電気工作物 点 検	2ヶ月毎 実 施	受電設備、構内電線路、非常用 予備発電装置等の点検	（財） 中国電気保安協会
消防設備 機器点検	年 2回	消防設備・機器点検	（有） ハツタ防災山口

7 短期入所事業（ショートステイ）、日中一時支援事業

項目	件数	延日数
短期入所	2	14
日中一時支援	0	0

8 保護者との連携

例年ならば利用者に対するサービスの向上をはじめ、開かれた施設・信頼される施設づくりのため、保護者の皆さんや保護者会との連携に努め保護者会や保護者会総会に参加するところであるが、新型コロナウイルス感染予防のため、保護者会の会合が開催されなかった。

これまで通り、保護者向けの広報誌を宮野の里と合同で発行し、各保護者へ配布した。

項 目	業 務 内 容
保護者会・ 総会参加	今年度は一度も開催されず
発行	1 名 称 「糸でんわ」 2 回 数 毎月発行（第407号～第418号） 3 配布先 保護者ほか

9 苦情処理

(1) 苦情解決第三者委員

氏 名	役 職
井坂 尚子	元人権擁護委員
橋本 達哉	山口県立大学社会福祉学部非常勤講師
杉山 昭郎	元ふしの学園を育てる会会長、元民生・児童委員

(2) 苦情解決第三者委員会議

例年開催している3月に開催できず、令和6年度に入り書面にて報告済み。

①報告日：令和6年5月17日

②苦情件数：1件（第2宮野の里の件数）

10 施設の管理運営

(1) 職員会議開催状況

開催日	主な協議内容	備考
毎月 第1金曜日	1 各種委員、幹事等の担当について 2 令和5年度当初予算について 3 令和4年度収支決算について 4 職員室のアクリル板撤去について 5 36（サブロク）協定について 6 支援員室の鍵について 7 年休簿について 8 上半期作業工賃、努力賞授与について 9 土曜日の麺量について 10 処遇手当について 11 令和5年度の収入支出の現状について 12 令和5年度慶祝行事について 13 虐待について 14 制限食について 15 身体拘束について 16 その他	

(2) 経費節減対策

対 象 品 目	内 容
プロパンガス、灯油 ガソリン及び軽油 精米	年間に大量購入する左記の物品について、数社の専門業者に見積りを依頼し、宮野の里と共同で単価契約を実施。価格改定の場合は、変更契約を実施。 プロパンガス：4社 精米：6社

(3) 職員の研修等

外部研修等

No	研 修 会・会 議・大 会 名	開催地	開 催 日 時
1	事務職員だらけの意見交換会	山口市	4月27日
2	山口安全運転管理者協議会通常総会	山口市	5月23日
3	第1回医療保健部会研究会	山口市	6月15日
4	算定基礎届事務講習会	山口市	6月19日
5	安全運転管理者等講習	山口市	7月 7日
6	サービス管理責任者更新研修	山口市	8月30日、9月20日、 10月25日、12月13日
7	福祉施設看護・保健担当職員研修	山口市	9月28日
8	居宅支援部会、就労支援部会定例会	山口市	10月24日
9	山口県総合社会福祉大会	下松市	10月27日
10	山口市地域自立支援協議会施設支援部会	W e b	11月 2日、2月20日
11	山口県知的障がい者施設福祉振興大会	下関市	11月 9日
12	経理事務研究会	山口市	11月21日
13	山口市地域自立支援協議会施設支援部会 役員会	W e b	12月14日

1 1 職員の健康管理

(1) 健康診断

夜勤職員 (8名) : 年2回実施

その他職員 (13名) : 年1回実施

(2) 栄養士・調理員の保菌検査 毎月実施

(3) インフルエンザ予防接種 17名接種